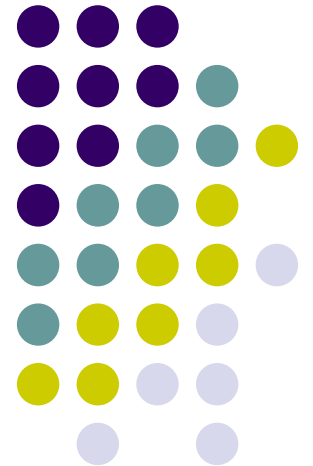


中国西南民族史

1. 中国西南とその民族の概況





中国 (中華人民共和国)

- **面積** 960**万平方**km (日本の25倍強)
- **総人口** 12**億**8453**万** (2002年, 台湾・香港・マカオ除く)
- **23省・5自治区・4直轄市**

新疆維吾尔自治区	北京市
西藏自治区	天津市
内蒙古自治区	上海市
広西壮族自治区	重慶市
寧夏回族自治区	
- **漢族...総人口の92% 他に55の少数民族**





「中国西南」(Zhongguo Xinang)

- ※ 「西南六省・市」

(面積・人口)

西藏自治区 (120万, 252万)

四川省 (48.8万, 8493)

雲南省 (38万, 4144万)

広西壮族自治区 (23万, 4675万)

貴州省 (17万, 3658万)

重慶市 (8.2万, 3060万)

(人口順)

四川省

広西壮族自治区

雲南省

貴州省

重慶市

西藏自治区



西 藏 自 治 区

拉薩

成都

四川省

重慶

貴州省

貴陽

昆明

雲南省

廣西壯族
南寧 自治区



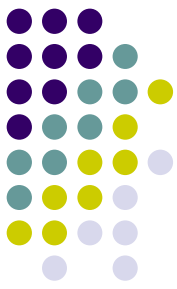
This is a topographic map of the Tibetan Plateau and surrounding regions. The map uses color to represent elevation: brown for high-altitude plateaus and mountains, green for lower-lying basins and valleys, and blue for the ocean. A thick yellow line traces the northern and eastern margins of the Tibetan Plateau. Four labels with leader lines point to specific geographical features: 'チベット高原' (Tibetan Plateau) points to the main plateau area; 'ヒマラヤ山脈' (Himalayas) points to the mountain range on the western side; '四川盆地' (Sichuan Basin) points to a green-shaded basin on the eastern side; and '雲貴高原' (Yunnan-Guizhou Plateau) points to a plateau area on the southern side.

チベット高原

ヒマラヤ山脈

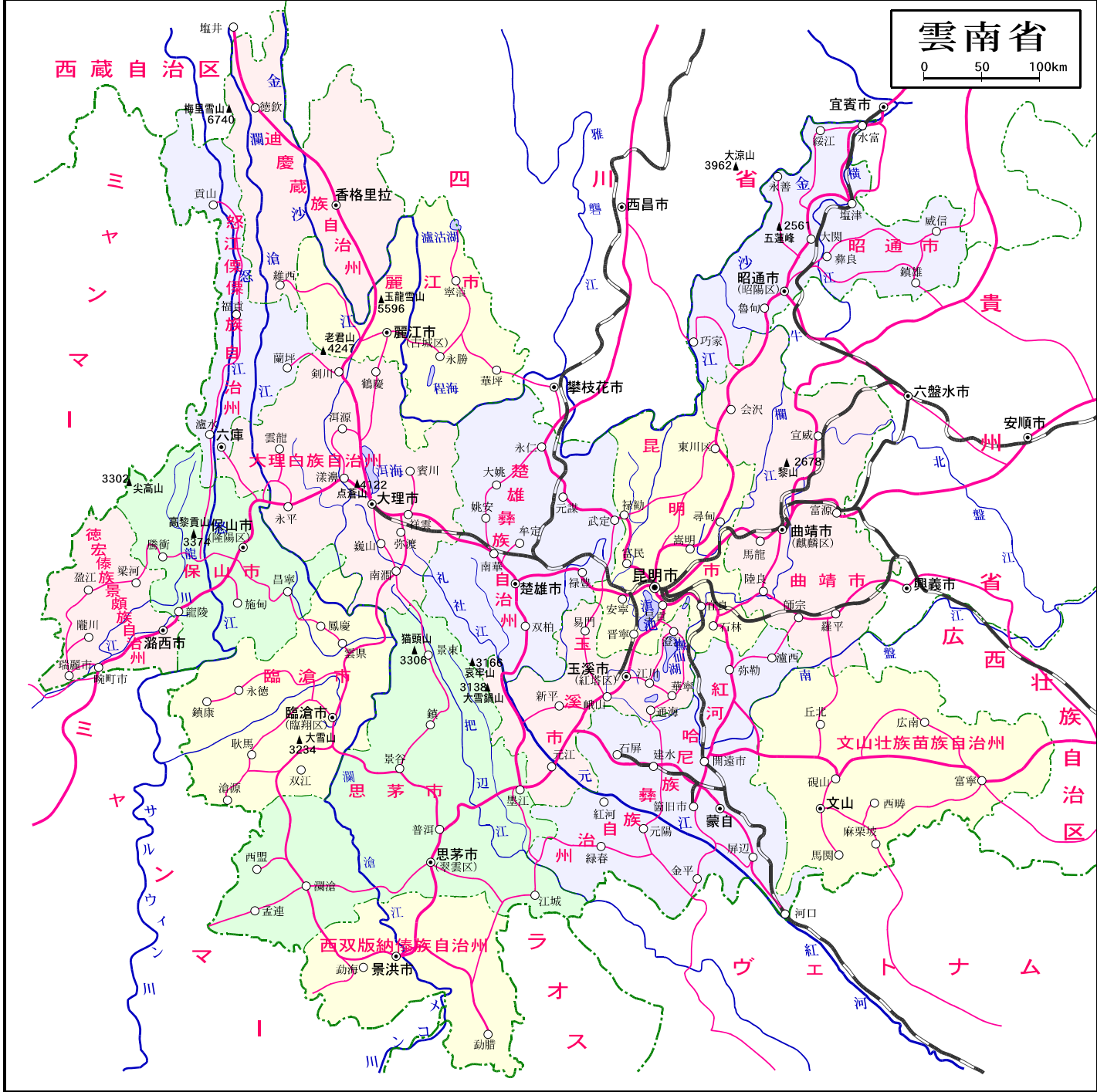
四川盆地

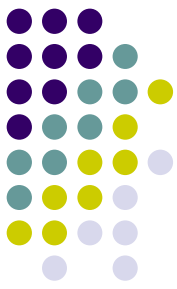
雲貴高原



雲南省

- **中国の西南隅：**
ベトナム・ミャンマー・ラオスとの国境地帯
- **面積：38.3万km²**
94%が山地
- **人口：4143.80万人 (1998年)**
1／3が漢族、他に25の少数民族
各少数民族の人口も不均等 (400万～5000人)





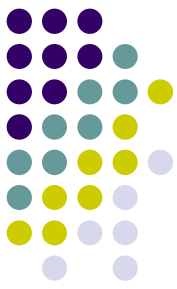
民族の分類—言語系統で分ける

- チベット・ビルマ語族 (人口・分支とも最も多い)
- 壮侗語族 (タイ族を含む)
- 苗瑶語族 (東南部が分布の中心)
- モン・クメール語族
(雲南地方の最先住民?)
- アルタイ語系
(蒙古族・満族など北方からの移住者)



民族の分布ー水平分布と垂直分布ー

- **中部の盆地は大部分漢族が占居**
(大理一帯は白族)
- **北部：チベット・ビルマ系諸族が中心**
(彝族・納西族・チベット族.....)
- **南部：低地の水辺を中心にタイ系諸族が分布**
(山地はハニ族・ラフ族.....)
- **東南部：ミャオ・ヤオ族 (山地) ・チワン族 (低地)**
- **西南部：タイ族／山地にモン・クメール系民族**



中国南部の古代民族

- 古代の金石文や『詩経』『尚書』などの書物

→ 氐 (てい) ・羌 (きょう) ・越 (えつ) ・濮 (ぼく) など
西南地域に居住する「民族」名の記載



- その古代における分布？
- 現代の少数民族との関連？



①氏羌 (てい・きょう) 系民族

- 西北 甘・青高原を中心とする

→西南では: 四川西北・西南

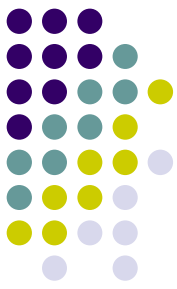
雲南北部・東北・西部・西北

貴州西部 (もちろんチベット・青海も)

＊土着説と南下移住説が併存

＊広義の「氏羌」は中原の「黄帝族」・夏・周を含む

＊主要部分は現在のチベット・ビルマ系民族につながる



②百越 (ひゃくえつ) 系民族

- 東南沿海地帯を中心とする
→ 西南では：貴州全省・広西全省
雲南東部・東南部・南部・西南部
(インドシナ各国北部)

＊西進移住説と土着説

＊主要部分は現在のタイ系民族につながる



③盤瓠 (ばんこ) 系民族

- 「三苗」「苗民」などとも呼ばれる

原住地は長江中下流域

→紀元前3世紀頃には広西・貴州東部一帯に散居

＊現在の苗・瑶族につながる

＊雲南地方への進入は歴史時代以後



④ 濮 (ぼく) 人

- 元来中国西南部に広く分布
→紀元前2000年頃より南下して
インドシナ半島に入る
一部は雲南西南部のインドシナ半島各国と接する
地域で百越系民族と雑居
- ＊現在のモン・クメール系民族につながる
＊雲南地方の最古の住民？（異論もあり）